

平成25年度受賞 邑楽郡大泉町立大泉西小学校PTA

活動を始めた時期：平成21年10月 推薦：群馬県PTA連合会長

～活動報告～

平成21年度から偏食や間食について児童の実態調査を行っており、そこから浮かび上がった問題点や、バランスのよい食事を摂ることの大切さ等について、劇や話を通して、わかりやく全児童に伝えている。これらの劇や話は、保健給食委員の児童とPTAの親子で自ら考え、行っているもので、児童も主体的に活動している。このような取組から、食に関心を持つ児童も増えている。

また、保健給食委員の児童が、劇や話の様子を学校保健委員会で発表することで、出席した学校医や、学校薬剤師から、具体的な指導があったり、出席したPTAからも参考となる意見が多数出るなど、より効果的な取組となっている。

さらに、児童の苦手な食材を克服できる料理方法をPTAの親子で考え、実際に調理実習を行うことで、これまで家庭では食べられなかったものが食べられる児童が増えたり、嫌いなものは食卓に出さないという保護者の固定観念も変えるなどの効果もみられた。

このほか、PTAを対象にした「給食試食会」を毎年開催したり、PTA、町の食生活改善推進員連絡協議会とともに「親子食育教室」を開催するなど、積極的に食育推進活動に取り組んでいる。

活動の様子

